



▼【オイルフェンス設置と油回収訓練】



水質事故対策訓練を実施

平成27年11月6日(金)、北上川水系水質汚濁対策連絡協議会(上流支局 事務局 岩手河川国道事務所)では、灯油等を使用する機会が増え、油流出事故が多発する時季を前に、事故発生時の被害軽減を目的として、オイルフェンス設置訓練等を紫波町総合運動公園内で実施しました。油類回収方法の確認や油類の特性に関する説明も行われました。

一関出張所からも職員や維持工事を担当している施工業者が参加しました。管内で、水質事故が起きた場合には、今回の訓練を活かし速やかな事故対応を行いたいと思います。地域の皆さんも油の取り扱いには十分にご注意ください。

▼【油吸着剤の使用実演】



一関遊水地小堤整備の紹介

◆◆初期越流堤について◆◆

一関遊水地は周囲堤と小堤からなる二線堤方式を採用していて、第1、第2、第3遊水地で構成されています。

小堤は、洪水調整と中小洪水から遊水地内の優良な耕作物を守ることを目的として整備されています。

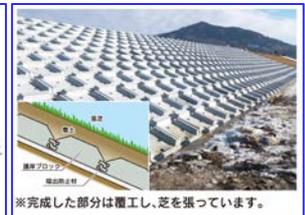
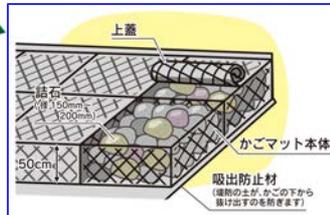
初期越流堤とは、概ね10年に1回程度発生する洪水の際に水量を調整するため、遊水地内に河川の水を最初に取り入れる場所なんだ。

洪水時



※1 カゴマット構造

※2 覆土型護岸ブロック



◆編集後記◆ 現在初期越流堤は、川辺地区で工事が進められています。一関遊水地事業は、水門や磐井川堤防など今後も工事が続きます。早期完成に向けて、ご理解ご協力よろしくお願いします。(い)